

「なるほどせつめいカード」を書いてせつめいしよう。

めあて

作り方をせつめいしている文しよの組み立てについてしらべよう。

(「しかけカードの作り方」の本文全部または一部を提示するか、板書します。)

〈はじめの文〉

しかけカードを見たことがありますか。……。せつめいします。

〈ざいりょうとどうぐ〉

〈作り方〉

〈つかい方〉

【今日の学しゅうのまとめ】

- ・ 作り方をせつめいするときは、まとまりに分け、組み立てを考えて書く。
- ・ せつめいをする前に、そのおもちゃについてしよかいする文しよを書く。

【2 / 9時間目 指導路案】 使用するワークシート(「なるほどせつめいカード」書いてせつめいしよう)②

本時のねらい

作り方を説明している文章の構成に気付かせる。

1 本時のめあてを確認する。

- 学級に掲示している学習計画で本時の学習を確認させる。

2 教材文「しかけカードの作り方」の文章構成について考える。

- ワークシート②の問題に各自取り組ませる。
- ワークシートに書いたことを発表し合い、初めの文はしかけカードの紹介について書かれていることを確認させる。

- 「はじめの文」と〈ざいりょうとどうぐ〉〈作り方〉〈つかい方〉の項目から構成されていることを確認させる。

- ※ 〈 〉で括られている項目に着目させます。そこで、〈 〉で括られていない「はじめの文」があることに気付かせましょう。

3 教材文「おもちゃの作り方」の文章構成について考える。

- 「しかけカードの作り方」と同じ文章構成であることに気付かせる。
- ※ ここで、「書くこと」領域の教材文「おもちゃの作り方」でも同じ文章構成で書かれていることに気付かせます。「はじめの文」が簡略化されていることや〈使い方〉が〈作り方〉に変わっていることを確認させましょう。

評価 文章の組み立てに気付きながら読んでいる。

(読イ)

4 本時の学習を振り返り、次時の学習について見通しをもつ。

- 文章構成をつかませ、書く活動で参考にしていくことを、【今日の学しゅうのまとめ】で確認させる。
- 次時は、〈作り方〉の部分の説明の書き方を、順序を表す言葉に着目して詳しく読んでいくことを伝える。